

三小タイムズ

令和3年9月1日発行 校長 辻 久恵

オンライン朝の会

高学年 9月1日

グループをつくり、オンライン上でグループ内の話し合い活動を取り入れました。

この手法は、オンライン学習でも、とても役立つことと思います。

色々なことにチャレンジしています。



アレルギーシミュレーション研修

給食調理員、栄養士、教員、管理職がチェックを重ね、日々アレルギー事故を起こさないように取り組んでいます。

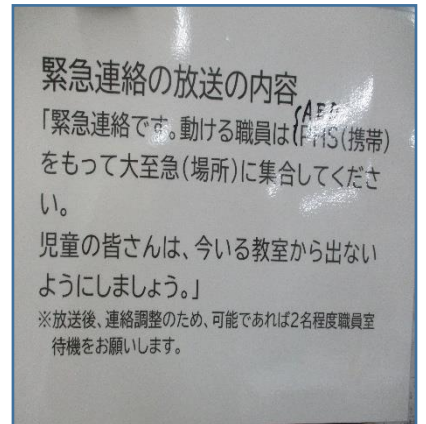
藤田主任養護教諭から、研修のねらい「アレルギー発症時において、教職員が役割分担をしながら、エピペン使用も含め適切な対応ができるようにする。」が示され研修を開始しました。

応援を呼ぶ放送の仕方、児童は教室待機等、緊急放送の内容を確認しました。

該当の児童役、担任役、学級の児童役になり、該当児童への対応、AEDの準備、ホットラインへの連絡、保護者への連絡、救急要請、学級児童の対応等、その場でカードが配られ分担された役割を教職員は真剣に果たしていました。

エピペンを打つ箇所、動かないように固定すること等、エピペン投与の訓練も行いました。

事故ゼロを継続していくことをみんなで確認して研修を終えました。



緊急連絡の放送の内容

「緊急連絡です。動ける職員は(AED)をもって大至急(場所)に集合してください。」

児童の皆さんは、今いる教室から出ないようにしましょう。」

※放送後、連絡調整のため、可能であれば2名程度職員室待機をお願いします。

